



全商女性連 新潟市で全国大会開催

309商工会議所2300人が参加

全国商工会議所女性会連合会（全商女性連）などは10月5、6の両日、「第55回全国商工会議所女性会連合会新潟全国大会」を新潟県新潟市で開催した。大会には、全国309女性会から約2300人が参加（オンライン除く）。

大会の冒頭、あいさつした全商女性連の畠山笑美子会長は、今期のスローガン「新時代の未来を共に築く、より早く、より強くチェンジ」に触れ、「これから変化の激しい時代に、未来を共に築くには、変化を恐れずに素早く対応する『チャレンジ力』と、強い意志で勇気を持って変化に挑む『チェンジ力』が必要。地域経済の活性化、日本のさらなる成長に向け、日本最大級の女性経営者団体として、一步一步着実にその存在意義を高めていけるよう、共に活動していこう」とさらなる女性会活

動の一層の推進を働き掛けた。

大会では、「第22回女性起業家大賞」の表彰式と全商女性連表彰授賞式も開催。会合の最後には、次回大会の開催地となる滋賀県内の女性会のメンバーが登壇し、2024年の11月7、8日に大津市で開催する滋賀全国大会への参加を呼び掛けた。

あいさつする
畠山会長

マル経融資制度創設50周年

記念シンポジウムを盛大に開催

日本商工会議所は10月11日、経済産業省、全国商工会連合会、日本政策金融公庫、沖縄振興開発金融公庫と共催で、「小規模事業者経営改善資金融資制度（マル経融資）創設50周年記念シンポジウム」を開催した。同シンポジウムには、西村康稔経済産業大臣、日商の小林健会頭など主催団体の代表をはじめ、全国の商工会議所などから約400人が出席したほか、ライブ配信も実施。マル経融資を利用した企業経営者による基調講演と現場の経営指導員からの支援事例発表が行われたほか、日商と全国連に感謝状が授与された。

西村大臣は冒頭のあいさつで、マル経融資について、「経営指導を金融面から補完すると

ともに、50年前から経営者保証を求めず、無担保・無保証人で利用できるという制度の根幹を維持してきている」と述べ、制度の重要性と貢献度を強調。日商の小林会頭は、「『対話と傾聴』による、事業再構築への伴走支援に注力する中で、必要な資金需要にマル経融資で対応できれば、経営支援の実効性が高まる」と述べ、今後のさらなる活用を呼び掛けた。

あいさつする
西村大臣（左）
と小林会頭

日豪経済委員会 第60回合同会議

過去最大728人が参加

日本・東京商工会議所に事務局を置く日豪経済委員会（広瀬道明委員長・東京ガス相談役）は10月8～10日、オーストラリア・メルボルンで豪日経済委員会と第60回合同会議を開催した。会合には日本側からは広瀬委員長をはじめ来賓として西村康稔経済産業大臣、大村秀章愛知県知事など328人、豪州側からはピーター・グレイ委員長をはじめ、ドン・ファレル貿易・観光大臣ら400人の総勢728人が参加。昨年の東京開催の406人を大きく上回る過去最大となった。

会議では、全体テーマを「オーストラリアと日本のビジネスパートナーシップ 次の60年を見据えて」に設定。「次の60年のパートナーシップを見据えて：未来のビジネス環境を形成する力」「日豪のイノベーションと技術協力の強化」「イノベーション創出のためのダイバーシティ・エクイティ&インクルージョン（DEI）活用」「クリーンエネルギートランジションに向けた日豪の戦略的協力の推進」「次世代リーダーズ『未来に向けた日豪のworkforceの構

築』の五つのテーマにわたって全体会議が行われ、活発に意見交換した。8日には、節目となる第60回大会を記念して、日本側から西村大臣、豪州側からファレル大臣が出席した特別プログラムの合同講演会を実施。10日の最終全体会議では、官民連携の重要性を確認する共同声明を採択した。



共同宣言を採択する広瀬委員長（右）とグレイ委員長

日本商工会議所発行の旬刊紙・月刊誌のご案内

会議所ニュース



日本商工会議所が月3回発行する新聞。日商や全国各地の商工会議所の政策提言や事業活動をはじめ、ビジネスに役立つ情報が満載です。

購読申し込み、
広告出稿のご案内
はこちら



月3回発行（1日、11日、21日）
1部139円
年間購読料4,400円（送料・税込）

月刊 石垣

日本商工会議所発行の月刊ビジネス情報誌。経営や地域活性化のヒントになる好事例を紹介する特集や各界で活躍する著名人の素顔に触れる「あの人を訪ねたい」など、厳選の企画・連載が目白押しです。

購読申し込み、
広告出稿のご案内
はこちら



毎月10日発行
1部535円 年間購読料5,700円（送料・税込）



日商 ASSIST Biz



公式Twitter始めました

商売繁盛を応援する情報を発信中！ぜひフォローしてご利用ください



@Jcci_AssistBiz

お問い合わせ先

商工会議所は、地域の商工業者の応援団です。